

平成28年

謹賀申年

平成16年から毎年、極彩色木彫家・平野千里氏から、翌年の干支にちなんだ作品が、区に寄贈され、今年の「寿猿」(写真左)で十二支がそろいました。

十二支の作品は、1月6日(水)まで、区役所1階ロビーに展示しています。ぜひ、ご覧ください。

問合せ 文化交流推進課 ☎内線2521



極彩色木彫家・平野千里氏

昭和23年生まれ、西日暮里在住。日本の伝統工芸「木彫彩色」の第一人者である平野富山氏の次男。昭和43年～63年、イタリア・ローマで彫刻を学び、帰国後父の工房に入る。日本の極彩色彫刻に西洋彫刻のセンスを生かし、伝統芸術に新しい息吹を注いでいる。平成20年、荒川区芸術顧問に就任。

新年あけましておめでとうござい
ます。区民の皆さまにおかれましては、健
やかに新年をお迎えのこととお慶び申し
上げます。

「子育て支援部」を創設して、今年で
10年目を迎え、これまで、2千人を超える
保育定員の拡大、認証保育所等保育料
の差額補助、病児・病後児保育施設の整
備等を行って参りました。今年は、全小
学校に「にこにこすくーる」を設置、国
家戦略特区に認定された公園内への保育
施設の整備等、さらに多様な子育て支援
施策を行って参ります。

このような取り組みが評価され、平成
27年、日本経済新聞社と日経BP社「日
経DUAL」が行った調査では、荒川区
が「共働き子育てしやすい街」のランキ
ングで、第1位となりました。これは全
国主要都市100自治体を対象とした
「自治体の子育て支援制度に関する調
査」により客観的に評価されたもので、
懸命に努力した職員の結果だとうれしく
思っております。

もちろん子育て支援の施策以外にも力を
注いでいます。区内8か所目の地域包括
支援センターの開設、特殊詐欺対策に効
果のある自動通話録音機2100台の無
償設置、区立全中学校に防災部を創設し、
防災ジュニアリーダーを育成、河川水や
地下水を活用した永久水利施設の整備、
平成29年春の開設を目指して準備を進め
ている複合施設「ゆいの森あらかわ」の整
備等、さまざまな施策を進めています。

これからも、区内の至る所で区民の皆
さまの笑顔に出会える、そんな幸せにあ
ふれる荒川区を目指して、区職員が一丸
となり全力で区政運営に取り組んで参り
ます。

結びに、本年が区民の皆さまにとって
心豊かに安心して暮らせる一年となりま
すよう心から祈りし、年頭のごあいさ
ついたします。



荒川区長・特別区長会会長

西川 太一郎

年頭にあたって

新春
対談

地域に笑顔をつなげたい ～心豊かな地域社会の実現を目指して

荒川区が誇る
抜群の地域力を
未来につなげたい荒川区長
西川 太一郎

下町人情あふれるまち あらかわ

司会 荒川区は、下町人情が豊かなまちと言われています。荒川区で生まれ育った西川区長は、どのように感じているか伺います。

区長 もう抜群です。荒川区は、他人のことを放っておけない方が大勢いるのですが、この方々に次の世代をしっかりと育てていただき、荒川区を盛り上げていただきたい。

師匠 気軽に声をかける、というのは、すごい文化ですよ。私の子どもが小さい頃、「外へ出るときは、誰に助けてもらうか分からないからあいさつしなさい」と言いました。そうすれば、「あっ、あそこのお子さんが歩いている」とか、「あそこに元気な子どもがいるんだ」とか、分かりやすい。黙って行っちゃうと、どこの土地の子どもなのか分からない。人が転んだら助けてあげる、自分が転んだら誰かが助けてくれる、つまり「お互いさま」なんです。お互いさまって日本で一番美しい言葉なんですよ。

区長 人生は、順風満帆の日だけじゃないですよ。おせっかいを焼いてでも、ちょっとしたひと言で元気づけてあげると頑張れる



▲対談の様子(右は司会のケーブルテレビ・中西アナウンサー)

こともある。そういうことがそのまちの価値を決めると思うんです。

師匠 マンションでエレベーターに乗って、「おはようございます」と言うことも、すごく良いことです。知らん顔されるより気分がいいですから。

町会・自治会は地域力の源

区長 荒川区には、120の町会・自治会があって、区民の町会加入率も63%を超えています。一番のコミュニティの場は、お祭りですね。お子さんにねだられて、お父さんやお母さんが子どもの手を引いて参加する。山車を引いたり、お神輿を担いだりすると、お菓子を配ってくださるのですが、町会の皆さんがそういうことを、全面的にやったださっています。それから、「ながら見守り」を区が提唱して、商店街の皆さんが仕事をしながら、郵便局・金融機関の方が配達や集金をしながら、子どもや高齢者が犯罪や事故等の被害に遭わないように見守ってくださっています。もう網の目のように、町会・自治会の力が、荒川区を覆っています。

師匠 町会・自治会活動といえば、例えば寒いさなかにやってくれる、火の用心ですね。すぐ窓を開けて「ご苦労さま」って声をかけますよ。自分たちも安全なまちづくりに協力できることとして、近所のお子さんたちに「夜は、遠回りしてもいいから明るいところを歩きなさい」って常に言っています。

地域力を次の世代へ

区長 荒川区の地域力を次世代に残していく取り組みに、「荒川コミュニティカレッジ」があります。荒川区の歴史を学んだ



り、それを発展させて、ボランティアとして地域活動につなげるカリキュラムがあり、受講した皆さんの活躍でたくさんの成果をあげています。町会連合会でも、退職した消防総監を招いて研修会を開き、防災に対する取り組み等をお話していただきました。区民と警察・消防署の皆さんが、よいキャッチボールをやって、まちをよりよくしていく。この下地は、やはり地域力なんです。

司会 ボランティアといえば、好楽師匠も東日本大震災の被災地である岩手県一関市の支援を続けられてきましたが、支援を通じ

て何を感じられましたか。

師匠 われわれは、地震に関係のない地域も含めて全国に行くじゃないですか。その地域の方に、「東北に行ってください」っていうんです。被災地を見たら、「こんなに大変なことなんだ。われわれは何を協力すればいいのか」って思う。思うことが、協力なんです。やはり「お互いさま」が一番大事で、その気持ちを常に思ってください。被災地にこのピンクの着物を着ていったら、子どもたちが「うわー、笑点の好楽さんだ」ってみんな喜んでくれました。やはり子どもが喜ぶ姿は、勇気をもらえますね。

「お互いさま」って
日本で一番美しい
言葉なんです落語家・荒川区観光大使
三遊亭 好楽師匠

昭和21年生まれ。昭和41年に8代目林家正蔵門下に入門し、林家九蔵を名乗る。昭和46年に二ツ目、昭和56年に真打に昇進。昭和58年に5代目三遊亭円楽門下に移籍し、「三遊亭好楽」に改名。平成19年に荒川区観光大使に就任。長男の三遊亭王楽師匠は、平成21年に真打に昇進し、親子で高座を盛り上げている。



区長 荒川区は、すべての中学校に防災部を作ったんです。無理な勧誘はしないのですが、手を挙げて入ってくれた生徒が大勢いるんです。平成27年8月に、宮城県南三陸町と岩手県陸前高田市・釜石市を回ってきました。釜石市では、津波来襲時に小学生の手を引いて高台に逃げた、釜石市立釜石東中学校の生徒と交流してきました。荒川区の人材育成は、交流を通じて次世代を育てていくことだと思うんです。この防災ジュニアリーダーと呼ばれる生徒たちは、率先して被災地の中学生と「助けられる人から助ける人へ」というキャッチフレーズで意見交流をして、帰ってきて自分たちで仲間を集めて議論して、そして消火訓練等を行いました。本当に素晴らしいことだと思います。しっかりした人材を育てることが、荒川区の百年の計だと思っています。

区長が席亭・荒川ふれあい寄席

師匠 荒川ふれあい寄席は、皆さんが、本当によく笑ってくださる。それでわれわれも勇気をもらって、少しうまくいった気持ちになっちゃうんです。

区長 地域の方が全世代で聞きにきてくださって、立錐の余地もないんですよ。

師匠 やっぱ、人が参加することが一番大事ですよ。ただ、素通りして「ああ、なんかやってるな」じゃだめなんですよ。その中に入ってもらって、みんなで気心が知れることが大切です。誰がどこに住んでいるか分からないというのは、やっぱりだめですよ。エレベーターでも階段でもどこでも、声をかけましょう。

区民の皆さんへのメッセージ

師匠 私、西日暮里に昭和58年から住むようになって、今年で33年。本当に、素晴らしい区に住まわせていただいていると思います。これからも、皆さんに声をかけていただき、荒川ふれあい寄席を大事にさせていただくことが、私の願うことでございます。今年1年、楽しいことがあるように。笑っていきましょう。

区長 平成27年に荒川区は、国に提案して「都立公園や区立公園の中に作れない」と言われていた保育園を、特別区域として設置できる認定を受けました。これは、区の若い職員たちが考えつきました。平成28年も、人を温かく思いやれば生まれてくる、素晴らしい知恵を出して、区民の皆さんに主権者として参加していただける区政を運営していきたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。



日 期 日 (期 間)
 時 間
 所 会 場 ・ 場 所
 対 象 ・ 定 員
 内 容
 講 師
 持 持 持 物
 費 用
 申 込 申 込 方 法 (申 込 先)
 締 締 締 切 切 切
 問 問 問 合 合 合 せ 先 先 先
 電 子 電 子 電 子 メ イ ル ア ド レ ス
 H P
 ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス



お知らせ

生涯学習センター・教育センターが休館

日 1月17日(日)
 内 館内清掃
 ※17日が生涯学習センター利用受け付け日に当たる場合は、1月16日(土)に受け付けます
 問 生涯学習センター
 ☎ (3802) 2332

日暮里図書館が休館

日 1月18日(月)～22日(金)
 内 特別整理(18日は定例休館日)
 問 日暮里図書館
 ☎ (3803) 1645

ふれあい館が休館

日・所・問 ▶ 3月6日(日)…峡田ふれあい館 ☎ (3807) 2886
 ▶ 3月20日(祝)…西尾久ふれあい館 ☎ (3810) 6219
 ▶ 3月21日(休)…タヤけこやけふれあい館 ☎ (3801) 0715、西日暮里ふれあい館 ☎ (3819) 6945
 内 保守・消防点検、特別清掃

就学・入学通知書を送付

4月に区立小・中学校に入学予定の方へ、入学予定校等を記載した通知書を1月中旬に送付します。通知書が届かない・記載内容に誤りがある・入学が困難・区立以外の学校に入学する方はご連絡ください。
 問 学務課 ☎ 内線 3333

芸術文化イベントの企画を募集

審査の結果、優秀な企画は、区内での実施を支援します。(実施日は、6月1日(火)～平成29年3月31日(金)に企画者と協議のうえ、決定)
 人 区内在住・在勤・在学の団体・個人
 内 音楽・演劇・美術等(特定団体・個人の発表会・展示会等を除く)
 締 3月31日(休)必着
 申 ACC ☎ (3802) 7111
 HP <http://www.acc-arakawa.jp/>

国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険のお知らせ

◆国民健康保険・後期高齢者医療保険の休日窓口を開設
 保険料の納付と、納付に関する相談を行います。
 日 1月24日(日)
 時 午前9時～午後5時
 所 区役所1階国保年金課
 ◆1月～3月分の各保険料納期限
 後期高齢者医療保険料と介護保険料の1月～3月分の納付書は、1月中旬に送付します。
 ▶ 1月分…2月1日(月) ▶ 2月分…2月29日(月) ▶ 3月分…3月31日(休)

問 ▶ 国民健康保険・後期高齢者医療保険…国保年金課 ☎ 内線 2386
 ▶ 介護保険…介護保険課 ☎ 内線 2441

特別養護老人ホームの申込み

4月1日の待機者順位更新の、新規申し込みを受け付けています。
 締 1月29日(金)
 申 区役所2階高齢者福祉課・区内の各特別養護老人ホームで配布する申請書(荒川区ホームページからもダウンロード可)を、高齢者福祉課または区内の各特別養護老人ホームへ持参
 問 高齢者福祉課 ☎ 内線 2674

障がいのある当事者による相談

予約のうえ、お越しください。
 日 1月9日(土)
 時 午前10時～午後3時
 内 聴覚障がい者、肢体不自由者、視覚障がい者による相談
 所・申 荒川たんぽぽセンター
 ☎・FAX (3807) 8483

地域密着型サービス運営事業者を募集

サービス種別 小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
 ◆事業者説明会
 日 1月15日(金)
 時 午前10時～11時
 所 区役所3階304会議室
 申 介護保険課 ☎ 内線 2436

催し

にっぽりフレンドリーマーケット

日 1月9日(土)・10日(日)
 時 午前10時～午後4時
 所 日暮里駅前イベント広場
 内 各地域の民芸品等の販売
 問 サンマークシティ日暮里商店会・藤田
 ☎ 090(2427)7609

高次脳機能障がい者家族会例会

日 1月9日(土)
 時 午後2時～3時
 人 高次脳機能障がい者の家族等
 所・申 荒川たんぽぽセンター
 ☎・FAX (3807) 8483

成年後見制度相談・説明会と権利擁護相談

前日までに予約してください。
 ◆司法書士による成年後見相談
 日 1月12日・26日(火)
 時 午後2時～4時
 ◆司法書士による成年後見制度説明会(法定後見編)
 日 1月20日(火)
 時 午後1時30分～3時
 ◆弁護士による権利擁護相談
 日 1月28日(休)
 時 午後2時～4時

所・申 あんしんサポートあらかわ(荒川区社会福祉協議会内)
 ☎ (3802) 3396
 FAX (3891) 5290

いきいきボランティアポイント制度説明会

区で指定する介護保険施設等でボランティア活動を行うと、現金に交換できるポイントが貯まる制度の説明会です。
 日 1月15日(金)
 時 午前10時～正午
 所 区役所3階305会議室
 人 区内在住で65歳以上の方
 締 1月14日(休)
 申 介護保険課 ☎ 内線 2431

にっぽりマルシェ

日 1月16日(土)・17日(日)
 時 午前10

費用の記載がない事業は無料です

講座

自転車運転免許証講習会

日 1月16日(土)(雨天中止)
 時 午前9時30分～11時30分(受け付けは午前9時から)
 所 荒川自然公園交通園
 ※午前8時30分～11時30分は交通園の一部施設が一般利用できません
 人 区内在住・在勤・在学の小学4年生以上の方、40人(当日の先着順)
 問 交通対策課 ☎ 内線 2712

若者向け就労支援セミナー

日 1月26日(火)・27日(水)
 時 午後2時～4時
 所 ムーブ町屋4階会議室B
 人 39歳以下の方、10人(申込順)
 申 わかもの就労サポートデスク
 ☎ (3800) 6188

男女共同参画推進講座「私をもっと好きになる輝くための3ステップ」

日 2月4日・18日・25日(休)(全3回)
 時 午前10時～正午
 人 区内在住・在勤の女性、20人(申込順)
 講 キャリアコンサルタント・竹内康代氏
 託児 1歳以上の未就学児、10人(申込順)
 所・申 アクト21
 ☎ (3809) 2890

銭湯で学ぶ「悪質商法の手口と撃退法」

悪質商法の手口や対処法を、漫才で分かりやすく学びます。
 日・時・所 ▶ 1月28日(休)午後3時～3時40分…日暮里斉藤湯(東日暮里6-59-2) ▶ 1月29日(金)午後4時30分～5時10分…尾久ゆーランド(東尾久5-27-5)
 人 各10人(当日の先着順)
 ※入浴する方は、入浴料は有料
 問 産業振興課 ☎ 内線 477

1月
 CATV
 マイチャンネルあらかわ
 番組案内
 地デジ11ch
 チャンネル
 (番組内容は変更になる場合があります。一部放送間隔を変更しています。)

▶ こんにちは 荒川区 (午前9時・正午・午後6時・9時から各57分)	1日(祝)～5日(火)	6日(水)～10日(日)	11日(祝)～17日(日)	18日(月)～24日(日)	25日(月)～31日(日)
▶ ウィークリーニュース ▶ 告知コーナー ▶ 荒川にっぽん体操 ▶ 区からのお知らせ ▶ 休日診療当番医 街…今週のピックアップ 街…荒川区行政ナビ 街…あらまちワイド 街…手話付き放送 ※あらまちワイドは毎週放送ではありません ※第2週は一部番組内容に手話を付けて放送しています	新春区長対談「地域に笑顔を～心豊かな地域社会の実現を目指して」 ※ニュース・今週のピックアップ・行政ナビ等の放送はありません	三河島菜フェア(にっぽりマルシェ) 子ども家庭支援センターの取り組み 新・あらかわもんじゃ道第2弾	ドッジビークリスマス大会 冬の食中毒予防 街友好交流都市紹介(岐阜県大垣市)	第二日暮里小学校 山形県 鮭川村との交流事業 選挙権年齢引き下げに向けたモノスポ(モノづくり体験スポット)新スポット紹介	成人の日のつどい 確定申告のお知らせ 街新・あらかわもんじゃ道第3弾

▶ あらかわ情報スクエア (午後4時・7時から各57分)	1日(祝)～5日(火)	6日(水)～10日(日)	11日(祝)～17日(日)	18日(月)～24日(日)	25日(月)～31日(日)
▶ 区からのお知らせ ▶ 映像ピックアップ	日暮里コレクション2015	尾久地区「中学生の主張」発表会	障がい者地域自立生活支援セミナー「見えなくても、競技も育児もあきらめない」(前編)	障がい者地域自立生活支援セミナー「見えなくても、競技も育児もあきらめない」(後編)	防災・減災街づくりフォーラム(前編)

その他の番組	ケーブルテレビの申込み・問合せ
▶ あらまるNEXT (区内情報番組) 放送時間 毎日午前6時・8時30分、午後1時30分から ▶ あらぶんちよ! (荒川区・文京区・千代田区内の地域情報番組) 放送時間 毎日午前11時、午後2時・5時から	▶ 東京ケーブルネットワーク荒川サービスステーション ☎ 0800(123)2600 ▶ 荒川ケーブルテレビ ☎ (3894) 3888

発行

荒川区

〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3

☎(3802)3111 FAX(3802)6262

毎月1日・11日・21日

(※5月11日・8月11日・1月11日は休刊です)

7万4000部発行

http://www.city.arakawa.tokyo.jp/

http://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/

12人口と世帯

住民基本台帳による

人口

日本人

男女計

97,155人

97,136人

194,291人

外国人

男女計

8,251人

8,660人

16,911人

総人口

211,202人

前年同月比

86

16

102

-12

-7

-19

83

685

728

1,413

488

211

699

2,112

日本人のみの世帯

99,033世帯

38

1,512

外国人のみの世帯

9,467世帯

-24

674

日本人と外国人の混合世帯

2,316世帯

-5

20

総世帯

110,816世帯

9

2,206

新新聞購読で、あらかわ区報の個別配付を希望する方は、広報課☎内線2133へ(荒川区ホームページからも申し込みます)

70

古紙の配合率70%再生紙を使用しています。